

平成
15
年度

新たな教育への取り組み

この四月から、本学では新たに二つの教育機関「会計教育センター」(図書館三階「情報教育センター」(一号館二階)を開設。「会計」と「情報」、この二つの分野に特化した教育を学内外に向けて発信していくことになった。
また、経済学科ではハイレベルな経済教育を目指したアドヴァンストクラスを開講。学生個人のやる気と実力を最大限発揮させるための体制を整えた。(関連記事を三面に掲載)

会計職業人の育成

～会計教育センター～

当センターの第一の目的は「会計職業人を育成することである。本学商学科では簿記論や会計学が必修科目となっており、会計関連科目の選択者は多い。商学科に設けられている四コースのうち、会計コースには約五分の一の学生が在籍している。センター長の堤一浩(学部長)教授は「まだ、発足したばかりだが、今後資格試験をめざした講座や勉強会を積極的にに行い、今まで以上に会計職業人の育成に力を注ぎたい。また、高大連携など地域社会への取り組みもおこなうつもりです」と語っている。

「情報」通じ高大連携

～情報教育センター～

情報教育センターは「情報教育の発展」の取り組みに軸足を置いている。「とりわけ高大連携の推進に力を注ぎたい」と語るのはセンター長 梅原嘉介教授。平成十五年度から普通科高校でも「情報」が必修科目となるなど、情報教育が進展している。しかし教育現場ではどのように対処すべきか戸惑いもあるという。「本学の持つ情報教育がそうした流れの一助となればと思う。本学と高校が相互に影響し

合つことで、情報教育全体の底上げにつなげていきたい」

意欲に応える

～アドヴァンストクラス～

経済学科では四月からハイレベルの教育を目指した選抜クラス「アドヴァンストクラス」を開講している。大学院進学や資格試験などを目指す学生などを対象に、経済学をより深く学びたいという学生を集め講義を行っている。前年度までの成績はもちろん、何よりも学生本人の意欲を重視し面接で選考された学生が受講。少人数による熱心な講義が行われている。



アドヴァンストクラスでの講義
学生の意欲に応える体制の一つだ

Contents

72

キャンパスニュース	
税理士講座スタート	2
国観で初の 新入生オリエンテーションキャンプ	
学術研究叢書発刊 九鬼助教授 「真理・価値・価値観」他	
立ち上げられた二つの教育センター	3
両センター長に聞く 経済学科アドヴァンストクラス始動!	
意欲に応える体制を目指し 学生のひろば	
復活! リーガルマインド部	4
卓球部 中国大会を完全制覇! 他	
就職便り	
投げださない あきらめない 就職内定率・十五年活動状況など	5
学生のひろば	
柔道全日本選手権	6
二年連続出場 香川選手に聞く 短期間で世界レベルへ ウェイトトレーニング部 他	
キャンパスニュース	
人事異動	7
岡山商科 平成15年度収支決算内訳 他	
お知らせ	
通信講座を開始 社研	8
社会人受講者つる 経済学特講 I・II 他	



宣誓する法学科
津田果苗さん



式終了後、各部署から保護者
への説明の機会が持たれた

四月三日(木) 平成十五年度入学宣誓式が本学体育館で挙行され、五百八十一名の新入生を迎えた。あいさつに立った井尻学長は「急速な時代の流れにいち早く対処するために、四年後の我が身が置かれる社会のみならず、さらに長期的な人生設計の中でどのように自分を磨き上げるかということを考え、本学での目標を定めていたきたい」とあいさつを述べた。

祝入学

五百八十一名
迎える

税理士特設講座 いよいよスタート 中国地方 初の試み

学報七〇号でお伝えした中国地方では初めて、全国でも五例目となる「税理士特設講座」が四月五日（土）から開講され、講義に先立って開講式が行われた。
税理士法の改正で、租税に関する訴訟に



開講式後、引き続き講義が行われた
講師は客員教授石島氏

弁護士との補佐人として税理士の出廷が可能となった。本講義はその専門知識の養成のため現役の税理士が受講するもので、中国税理士会の要請により本学が講座を開設したものである。

現在三十名が受講しているが、中国税理士会には定員の倍近く、六十名弱の受講希望者があったとのこと。地元岡山はもとより山口、松江など遠方の受講者もある。毎週土曜日の午後、全二十二回の講義が予定されている。

十五年度 経営特講 トップマネジメントの ノウハウを学べ！

岡山経済同友会の協力のもと、岡山県下の企業トップが講義を行う「経済学特殊講義」が今年も開講された。四月二十一日（月）の開講式には永島代表幹事（中国銀

国際観光学科 親睦に一役 初の新生対象キャンプ

四月五日（土）～六日（日）の二日間「岡山県青少年センター 関谷学校」で国際観光学科が「オリエンテーション・キャンプ」を行いました。

新生同士あるいは新生と教員との親睦を深め、新しい生活環境に早く慣れてもらうため、今年度初めて行ったもので、大多数の新生と教員が参加しました。また、六名の四年生も参加し、先輩・後輩の絆もできました。

キャンプ初日は四～五人のグループに分かれ、ポスト（隠された印）を探しながら

できるだけ早くゴールを目指す「オリエンテーション」を行い、チームワークを競いました。また、夕食後は二～三人ずつが一組になってお互いを紹介しあう「他己紹介」をはじめ、お菓子とジュースを挟んだおしゃべりで楽しみました。

二日目はセンター職員の方に世界遺産への登録を目指す「関谷学校」を案内していただき、岡山県の歴史の一部を学びました。

当日は天候

に恵まれ、参

加した学生も

「楽しかった

という人が多

く、「みんな



二人で一組になって

良かったし、

行頭取 など七名の講師の方々が出席教室狭しと埋め尽くされた学生たちの真剣なまなざしが印象的だった。



開講のあいさつ
経済同友会代表幹事 永島氏

友達ができる良い内容だった、「友達ができ、親睦がはかれたことがよかった」、「話せなかった留学生と話せてよかった」などの意見がありました。また、新学期が始って最初の土日ということで、「休みがなく疲れたけれど楽しかった」という人もいました。

なお、後日のアンケートでは、八六％が「今後の学生生活にプラスになる」と答え、「来年も継続してほしい」という学生が八八％と九割近くに達し、今後の学科運営にも大きな意義があると考えられます。

国際観光学科

プロジェクトと 大型スクリーンで 充実講義 七七二教室へ導入

講義をよりわかりやすく、より充実したものにするために、この四月、七七二号教室にプロジェクトと大型スクリーンが設置された。このプロジェクトが毎日の講義に活躍している。

学術研究叢書 第五巻発行 真理・価値・価値観 九鬼助教授



わたしたちが思考の対象にしているのは、物や心という存在かもししくは価格のような価値だけだと思いがちです。けれども実は日常的な風景に現れるのは、存在と価値に対して中立的な「意味」の世界ではないでしょうか。このことは私の専攻特許ではなく現象学でも言われていることです。拙著にオリジナルな点があるとすれば、そのような「意味」の世界を価値観に対応させ、それが目的の構造をもっていることを「リツカートとハイデッガーの比較検討から」現代哲学の文脈で論じ直したところにあります。

法経学部助教授
九鬼一人



お問い合わせ／附属図書館

(086) 256-6657

講義が始まると、学生の皆さんはスクリーンに目を向け、熱心に先生の話を傾けていた。一番後ろからでもはっきり見えるよう大きな画面に、黒板では表現できない写真や映像を映し出すことができるので、学生が理解しやすく興味を引く講義になっている。先生方もプロジェクトを使うと「黒板に書く手間が省ける」「前回の復習が簡単にできる」など、とても講義を進めやすいと好評だ。



後ろからも、ハッキリ見える

情報教育センター

梅原嘉介センター長に聞く

情報教育センターについて概要をお聞かせください

平成十五年度から普通科高校においても「情報」が必修科目となるなど、情報教育の重要性が共通の認識となりました。しかし、商業高校を含めた現場では、情報技術の進展に対して、どのように対処すべきか大きな戸惑いがあるように感じられます。情報化時代の情報教育はどのようなべきか、大学の果たすべき役割は何か、高大連携はどうあるべきか、という視点に立ち、具体的な情報教育の提言を行うため

Campus news 6

立ち上げられた二つの教育センター 教育システム構築の拠点として

社会との連携も模索

本センターを立ち上げました。——高大連携と大きく関わっているとのことですが、具体的に取組をお聞かせください
本センターの役割は高大連携の中の「情報教育」分野で高校と提携をすることにありま。そのため、情報技術をさらに高めた学生、あるいは意欲のある学生に情報教育を提供します。具体的には、本年八月の初旬に、高校生を集め、「エクスセルをどのようにビジネスに活用するか」というテーマで夏季スクールを三日間行う予定です。また、八月下旬には、高校の先生方の研修も計画中です。
高大連携には様々な方法があります。本センターの特徴は高校三年間と大学四年間

会計教育センター

堤一浩センター長に聞く

同センター設置の目的をお聞かせください

大きく分けて二つの目的を掲げています。第一は本学学生の会計能力の向上を図ることです。税理士・公認会計士など会計職業人を育成していきます。第二に地域社会の発展に寄与することが挙げられます。——具体的な教育内容はどのようなものですか？

学内の教育として日商簿記検定一級講座商業簿記・会計・工業簿記・原価計算を夏期休暇を利用して開講する予定です。一日三コマ、十日間ほどのスケジュールで行います。また、主として日商簿記一・二級の資格取得を目指す学生を対象に簿記会計の勉強会を図書館三階の当センターで行います。また、先日、税理士・公認会計士等の説明会を開催しましたが、多数の学生が参加し、資格を取得したいという希望をもつ学生が予想外に多いことが分かりました。そのような学生が当センターを積極的に利用してもらえればより効果的な教育が可能でしょうし、またわたしたちもそれに見合った体制をつくりたいと思います。——地域への活動はどのようなものをお考えですか？

講師派遣、本学学生や社会人を対象とする講演会の開催、簿記教育の底上げをねらった基礎的内容の教科書の執筆を計画しています。また、高大連携などにも積極的に関わりたいですね。先ほど述べた日商簿記検定一級講座など、当センターで開講される講座に高校生が参加できるような体制を作っていきたいと考えています。——今後の活動について教えてください
あくまで予定の話ですが、当センターでテーマを適宜設定しながら会計全般に関連する勉強会を行いたいと考えています。本学のOBや在校生の中には日商簿記一級合格者や税理士試験の簿記論・財務諸表論の合格者など、すでに高度な知識を有した者がいます。それらの者がインストラクターとなり勉強を進めていきます。比較的年齢の近いもの同士教えあうことで効率的に勉強が進められるでしょうし、お互いの刺激にもなるでしょう。月曜から金曜までの午後九十分程度で予定しています。

Campus news 7

意欲に応える

経済学科

アドヴァンストクラス

この四月から経済学科では、「アドヴァンストクラス」を開講。勉強意欲に溢れ、現状に飽き足らないという学生を集め、特別に講義を行っている。
担当教員の一人である経済学科 岩坪加紋助教にこのクラスについてうかがった。
Q、アドヴァンストクラスとはズバリどのような講義なのでしょう？
アドヴァンスト・クラスの目的は、学生の勉強意欲に応えることにあります。包み隠さず申しますと、本学の学生は、勉強より遊びたいという学生と勉強したいという学生に、二極化しています。学生の自分から申しますと、勉強が筋となりましようが、今だからこその遊び方もあるでしょうから、遊びに熱中することを否定はしません。ところがこのままですと、勉強したいという学生の勉強意欲が削がれてしまうという問題が発生します。二極化した学生に向け、平均的な難易度で講義を行うと多くの先生方は、やむを得ず平均より少し下の水準に設定していると思われま。勉強したいという学生にとっては物足りなくなります。そこで、こういった学生に対処すべく、経済学科教員有志により、通常よりレベルの高い講義を行うクラス「アドヴァンストクラス」が設立されるに至った訳です。
当面は経済学をより深く勉強したい学生、大学院進学を希望する学生を対象としますが、成果を見ながら、将来的には公務員志望者

も受け入れたいと考えています。毎年二、四年生を対象に、合計で十五人前後を上限に募集します。当クラスでは面接試験を実施します。前年度までの成績も重視しますが、何よりも学生の勉強意欲の有無がポイントとなります。当クラスの学生には専用の部屋が用意され、特別待遇で勉強することが出来るのです。ですからこれらに見合うだけのやる気、が何にも増して重要となるのです。
Q、講義体制はどのようなになっていますか？
週二回、時間を当クラスの講義に充てています。基本的には、二年計画で初年度に経済学原論ミクロマクロと数学を、二年目に各学生の目的に合わせて科目を設定する予定です。
講師陣には、経済学原論をはじめ、数学、統計学、経済史、国際経済学、国際金融論、開発経済学、金融論、英語等を専門とするスタッフがあります。
基本的に当クラスでは、学生のやる気、自主性に重きを置く方針です。従って講義の形式は、通常の講義のようないくつかの対面式に加え、各自の興味・理解度に合わせるため、教員が教室に待機し、質問に答えるといったいわゆる「寺子屋方式」での対応も行う予定です。
Q、学生の反応はいかがですか？
有り体に申せば、初年度ということもあって戸惑っている様子です。これは教員も同様です。大学の専門課程で、高校のようなクラス分けをするのですから、戸惑うのも無理はないでしょう。何かと時間制約の厳しい世の中ですが、こればかりはじっくりと取り組むしかありません。そして、時間は掛かっても結果を出すこと、これが重要となります。
Q、この講義でどのような学生を育てたいですか？
個々の教員によって考え方は異なります。私個人の意見として述べさせていただきます。勉強については、十年二十年后に経済学を勉強したなあと思いついた程度で結構です。それよりも学生には、じっくりと物事に取り組み、論理立てて考える習慣、術を身につけて欲しいと思います。私にも企業人の経験がありますが、企業人になつてからは、これらを身につけることは難しくなります。是非とも学生の間に習得して欲しいと願って止みません。

復活！リーガルマインド部 がんばる人を 全力でバックアップ

リーガルマインドとは「法的思考力」という意味で、リーガルマインド部は法律研究サークルです。法律系の資格や公務員を目指す人たちが集まって、今年の五月に活動を再開しました。と言っても、実は活動休止前のリーガルマインド部を知る部員は誰一人としてなく、本当に自分たちなりに考えて復活しました。資格・公務員試験の勉強は孤独なものです。独学で目指すならいつそう孤独だと思います。そこで、新生リーガルマインド部は仲間と協力してともに合格を目指すとともに、そうした人たちをバックアップするという活動目標を掲げ日々努力しています。複数の人たちが勉強するメリットは、教えあうことができる、同じ試験を目指す仲間ができる、情報交換ができる、その結果、不安や悩みが解消できるなど様々です。

リーガルマインド部のもう一つの活動目標は、法律を広く学ぶことです。社会では様々なトラブルが発生し法律で解決する場面が多々あります。しかし、法律は時に鋭利な武器に変わります。そこで大切なのは法律を広く学ぶことで視野を広げ、その重さを知ることで、資格などの勉強だけではなく、こうした事も学びたいと思っています。



お互い教え合いながら、勉強に取り組む。「参考書など、だんだん充実させたい」と部長谷本君

これまでの文章で硬いイメージをもたれる方が多いかもしれませんが、部員のみんなは明るいい人ばかりです。また、勉強のしやすい環境を整えています。学部・学科・学年に関係なく興味のある方は、是非見学に来てください。

リーガルマインド部 部長 谷本裕弥（法二）

卓球部 中国地区 完全制覇なる！

団体ダブルス・シングルスで二位独占



五月二十四日（土）

岡山県立運動公園体育館で開催された第五十四回中国学生卓球選手権春季大会において本学卓球部が大健闘。団体戦において第一位を獲得したほか、男子シングルス・ダブルスにおいても一位を獲得、中国地区で完全制覇を達成しました。顧問の全先生にお話しをうかがうと「次回も勝つてこそ真の実力。今回はまぐれまぐれ！」と笑われながら、部員に言い聞かせるような大きな声で答えられました。八月に青森県で開催の全国大会に出場します。

主な成績

- ▼ 団体……………第一位
- ▼ 男子ダブルス
 - 第一位：主 遠 商二・米本拓郎 商一
 - 第二位：陶浪信一（商三）・森下泰行（商三）
- ▼ 男子シングルス
 - 第一位：王 遠
 - 第三位：米本拓郎
- ▼ 最優秀選手賞……………小山裕司（商二）
- ▼ 新人賞……………王 遠

商大へようこそ ～ 新入生を迎えて ～

お笑いで ようこそ！



参加者と一体になって！

四月四日（金）岡山商科大学学生会館二階「サリユー」・井尻記念館二階「モワティエ」において「New Comers Party」！新入生歓迎行事2003～を開催いたしました。今年度の新入生歓迎行事はお笑いライブをメインとし、「ピンゴ大会」や「映画上映」、軽食を用意して楽しんでいただきました。

お笑いライブでは、現在活躍中の「ハリガネロック」「ツナツカン」「ホンキートンキ」の若手お笑いコンビを招き、新入生はもとより、在校生も多数来場して、盛大なお笑いライブを行うことができました。参加いただいたお客様の満足そうな顔を拝見でき、スタッフ一同大変嬉しく思っております。

また、ピンゴ大会ではノートパソコンや、DVDプレーヤーなど豪華賞品を多数用意し、参加してくださった全ての方々に楽しんでいただき、ご好評のうちに終了することができました。

この企画を運営してきました我々学友会本部では、学生のため、地域の方々のために日々活動してお

はるばる、ようこそ

ります。学友会本部一同、より良い企画ができるように今後も一層の努力いたしますので、何とぞご理解、ご協力のほど、よろしくお願い申し上げます。

第三十九期岡山商科大学学友会本部
会長 中村吉孝（産四）



尺八を熱演！
白黎明君（商二）

毎年、恒例となった留学生の新入生歓迎交流会が、五月二十九日（木）学生会館二階食堂で開催されました。本年度の留学生入学者は過去最高の百五十名。会場は学生・教職員で一杯となりました。

留学生により民族舞踊や尺八、歌などが披露されると、会場は歓声と拍手に包まれ大きく沸きました。様々な国籍が交じり合い、充実した交流のひと時となりました。

平成15年度奨学金受給者

種類	学年	特待生特別奨学金	特待生奨学金
商	2	木村 直士	石井 俊昭・小林 一哉・朱 小霞・杉村 智徳
	3	徳山 結香	伊井 祐哉・高見 敏弘・古谷 和也・保子 幸恵・吉村 幸人
	4	片岡 美穂	猪熊 幸代・大森 宏志・岡田 篤路・原田 美穂・藤村 健則
産	2	天野 哲哉	張 成鶴
	3	妹尾 亜矢	森岡 誉直・吉信 恵世
	4	石原 隆行	茅島 辰一・橋本 尚美
国	2	李 震	高山 晃一
	3	藤原実希子	梶原 文
	4	万 鳴	劉 妍
法	2	城内 真	大野 和也・川上 恵実
	3	小野 裕子	養岡 慎吾
	4	香西 哲郎	奥原 正久
経	2	下口 栄孝	稲口 智博・岡村 悠司
	3	上田 浩彰	野瀬 健司
	4	万代 英貴	平尾伊都子

種類	学年	新入生特待生
商	1	高橋佐代子 高橋 誠治

就職便り



第3回就職ガイダンス
内定を勝ち取った4年生が3年生にメッセージを送った

平成十四年度の就職内定率は八八・四％。これは昨年の八五・〇％に比べ三・四ポイント上昇しており過去四年間で最も高い数字になっています。近年の不景気で求人状況が厳しい中、内定率が上昇したのは卒業生たちが就職に前向きであったこと、あきらめなかったことが要因ではないかと思われます。就職ができないのではなく、就職活動をしていない学生たちが増えています。困難もあり、失敗もありますがそれをバネにしながらあきらめずに挑戦する姿勢さえあれば、就職戦線を勝ち抜くことができます。そのためには就職課では、学生へのサポート体制を強化し、平成十五年度はさらに内定率を上昇させたいと考えております。

就職内定率上がる！八八・四％

投げださない
あきらめない
粘り強く活動を！

その一方、昨年度は、三年次までの取得単位数が少なく在学中に就職活動ができない学生たちが増えました。昨年度から実施された進級条件の緩和がこの要因です。三年次までに充分単位を取得し就職活動ができる体制を作ること、これが就職活動をして行くうえでの最低条件です。学生の身分である勉強をしなければ、就職活動がスタートできないことを忘れないでください。

求人票も好調！

五月末現在、九三六社からの求人が届いています。これは昨年の同時期の八〇二社に比べ一六・七％増です。インターネット求人が主流になったことで受験者が増えた反面、軽い気持ちでの受験者も増えていきます。私たちの指導でも企業への受験意思表示（エントリー）は「社でも多くすること、つまり、エントリーすることで受験の権利を得ることができる」と指導しております。

しかし、企業側はこのエントリー数と実際の受験者の誤差に戸惑いを感じ始めています。企業は、受験者を集めようと利用したインターネットに不信感を抱き、原点に戻った求人票とネットを平行した求人スタイルに移行してきています。これからの就職活動では求人票も平行して活用する必要があります。

就職難とは言われて久しいですが、企業にとっては人が財産。一人でもいい学生を早く多く採用したいという気持ちが、毎年毎年の求人時期を早めるとともに、工夫を凝らした採用活動を生み出しているのではないかと思います。

まだまだ、続く！

本年度の就職活動も七月を迎え大きな山を越えた感があります。昨年十二月頃からインターネットでのエントリーをスタート

し三月から五月にかけて企業訪問、企業説明会、筆記試験、面接試験があり六月中に内定を出すという流れです。これは、あくまでも地方の場合であり、首都圏・関西ではこれより全体的に二カ月ほど早いのが現実です。しかし、不採用になる学生、スタートのきっかけが作れなかった学生なども多数います。就職活動は、これからも続きます。企業からの求人もまだまだ届きます。投げ出さない、あきらめさせない指導が大学の就職支援の柱です。

平成14年度学科別内定取得状況

学 科		A		C(A-B)									就職希望者	D	D/C
		卒業予定者数	B												
			進 学	専 門 学 校	公務員浪人	フリーター	留学・ワーキングホリデー	帰 国	音楽・芸術家志望	本人都合により卒業後就職活動	就職を希望しない				
商 学 科	男	286	2	8	13	11	0	0	1	3	31	217	190	87.6%	
	女	47	0	3	1	1	0	0	0	3	39	37	94.9%		
	計	333	2	11	14	12	0	0	1	3	34	256	227	88.7%	
産業経営学科	男	135	0	8	6	7	0	0	0	8	7	99	85	85.9%	
	女	16	0	1	0	1	0	0	0	0	2	12	11	91.7%	
	計	151	0	9	6	8	0	0	0	8	9	111	96	86.5%	
国際観光学科	男	52	8	0	1	0	3	1	0	1	0	38	35	92.1%	
	女	35	2	1	0	3	2	3	0	1	2	21	19	90.5%	
	計	87	10	1	1	3	5	4	0	2	2	59	54	91.5%	
法 学 科	男	94	4	5	8	5	0	0	0	3	1	68	64	94.1%	
	女	15	0	1	5	1	0	0	0	0	2	6	4	66.7%	
	計	109	4	6	13	6	0	0	0	3	3	74	68	91.9%	
経 済 学 科	男	134	0	6	5	7	0	0	1	6	7	102	87	85.3%	
	女	3	0	0	0	0	0	0	1	0	1	1	1	100.0%	
	計	137	0	6	5	7	0	0	2	6	8	103	88	85.4%	
全 体	男	701	14	27	33	30	3	1	2	21	46	524	461	88.0%	
	女	116	2	6	6	6	2	3	1	1	10	79	72	91.1%	
	計	817	16	33	39	36	5	4	3	22	56	603	533	88.4%	
												就職希望率C/A	73.8%		

基盤研究(B)(1)

商学部教授 中井 透

「日本型価値創造経営モデル構築」

市場全能性崩壊の中での

日本型経営スタイルの再検討

平成十五年度 科研費採択(新規)

- 法経学部 元教授 山根芳知
- 法経学部 元教授 中村浩路
- 法経学部 元教授 金澤文雄
- 法経学部 元教授 吉田 博
- 商学部 元教授 三浦 肇
- 商学部 元教授 稲田準子

Campus news 8

名誉教授に六名

長年にわたる教育・学術上の功績に対しておられる岡山商科大学名誉教授の称号。平成十五年度四月一日付で六名に授与された。

Campus news 9

岡山商大論叢 第39巻 第1号 2003年6月

論説

- 一般化Zipf法則を用いた母集団サイズインデックスの最尤推定 佐 井 至 道
- 重商主義の詩学とジョナサン・スウィフト 西 山 徹
- Student Attitudes towards English classes at three Universities in Okayama Prefecture Peter Burden
- マーケティング・ネットワークの都市部モデル 矢 吹 雄 平

研究ノート

- Notes to the Old English Letter of Alexander to Aristotle (I) 井 上 省 紀

翻訳

- L.S.ローゼン&D.T.デコスター「資金」計算書に関する史的考察 市 村 巧
- ジョン・キャップグレイブの『年代記略記』訳注(7) 植 月 徹
- アルフレート・デーブリン著『ポーランド旅行』『ワルシャワのユダヤ人街』 岸 本 雅 之

柔道 全日本選手権 善戦及ばず！

柔道部 香川選手（法四）



四月二十九日（火）

東京の日本武道館で全日本選手権大会が開催され、本学柔道部の香川義篤選手（法四）が

二年連続で出場しました。

初戦の相手は東北代表、一ノ瀬選手。国士館大が初優勝を飾ったときのポイントゲッターで一八三cm・一三五kgという巨漢。香川選手との体重差はなんと五十kg！

この体重差がひびいたのか、残念ながら内股で一本負けを喫してしまいました。背負い投げで一ノ瀬選手の体を浮かせ、大きな見せ場をつくりました。

「是非とも初戦に勝ち、チャンピオン井上康生選手と戦ってみたい」と抱負を語っていた香川選手。残念ながらその夢を果たすことができませんでしたが、また来年再挑戦し念願の一勝を挙げてくれることでしょう。

香川君 インタビュー

「昨年、初めて全日本へ出場しながら一回戦の壁に阻まれましたね。この一年、どのようなことを心掛けて練習に取り組みましたか？」
昨年、この大会への出場に関して、周りの人から「たまたま」だとか「偶然」だとか言われたことがあります。そのことが悔しくて「もう一度出場してやる」という一心で、一年間練習を積んできました。だから出場を決めた時には、本当に嬉しかったのを覚えています。



壮行会でご両親と学内外から多数の方々に応援にかけつけた

「二度目の大舞台、いかがでしたか？」

今年は、全日本選手権大会での勝利を目標に練習に取り組み、日本武道館の畳の上で立ったのですが、一瞬の油断から負けを喫してしまいました。その瞬間、これまで応援してくださった方々に申し訳ない思いでいっぱいになりました。

「試合結果について満足していますか？」
全く満足していません。今年こそ初勝利を目標としていたので、全くダメでした。今後の目標は？」

学生生活最後の年。まずは柔道部のキャプテンとして、中四国学生柔道優勝大会での優勝を目指したいと思っています。個人としては、全日本学生柔道体重別選手権大会へ出場し、優勝することを目指しています。

卒業後は、岡山県警に入り、全日本選手権大会へ出場し、念願の一勝を挙げることを目標とし頑張っていきたいと思っています。

「応援してくださった方に一言」
全日本選手権大会への出場に際し多くの方々から激励をいただき、心から感謝しています。本当にありがとうございました。

お詫びと訂正

学報七十一号で香川君の学年を二年生とお伝えしましたが、三年生（当時）の誤りです。現在は四年生です。つしんでお詫びを申し上げますとともに訂正いたします。

囲碁・将棋部 張 勇さん（法四） 創部以来初の快挙！

中四国大会で優勝

本学の囲碁・将棋部の張勇さんが五月十七日から高知県で開催された「第八十八回全日本囲碁選手権中四国学生囲碁春季大会」で優勝。八月に東京で開催される全国大会へ挑戦します。

本学の囲碁・将棋部が長い伝統を持つこの大会で優勝したことは、初めてのことに挑戦します。

ウェイトトレーニング部

短期間で世界レベルへ 目的に応じたトレーニングで成果

わがウェイトトレーニング部は、同好会から部へ昇格しました二年目ですが、数々の好成績を残してきました。代表的な成績としては、前部長である岡本孝義が世界ジュニアパワーリフティング選手権大会（ロシア）に出場したことです。

先日、阪南大学（大阪）にて全日本パワーリフティング選手権大会の予選があり、岡山商大から三名が本大会への出場を決定しました。そして、大会最優秀選手賞受賞者をだすことができ、しかも今大会で三大会連続の最優秀選手賞の受賞となりました。



いつもはわきあいあい。バーベルに向かうと瞬間に雰囲気が一変、その場が引き締まる！

まさに快挙といえます。「全国でも優勝できそうですか？」と水を向けると「ちよつとムツカシイです。でも頑張ります！」と少しはにかみながら答えてくれました。目標は大きく！張さんの健闘を心からお祈りいたします。



全国大会へ向け、碁盤に相対する

と、ここまで聞くと、もの凄くハードな練習をしているイメージがしますが、まったくそのようなことはなく、基本的な練習は自主トレーニングで、試合に出場しない部員は軽く汗を流すフィットネス的なもので、先輩、後輩ともに楽しく、そして試合に出場する選手は常に目標を持ち練習に励んでいます。

ウェイトトレーニング部では、身体を鍛えるのはもちろんですが、同時に内面、つまり精神的にも成長し、心身ともに鍛えることを目標としています。実際に私自身も少しずつではありますが日々成長していると感じています。

こんな私たちの練習時間は火曜日の四時終了後と木曜の三限終了後で、練習場所が体育館一階トレーニング場でやっています。まだまだ部員募集中なので、興味があれば見学に来てくださいます。

ウェイトトレーニング部
部長 前川昌範（産三）

7 Learning report

研 通信講座開始

産能大と提携 図書館でも申し込み可

社会総合研究所では、資格取得をバックアップするため従来の「資格試験講座」に加え、今年度より新たに通信教育事業で実績のある（学）産能率大学と提携。学生はもちろん一般社会人も対象とした「通信教育講座」を開講した。

この通信教育講座は、産能大の通信教育プログラムの中から「ビジネス能力の開発」「資格試験対策」「英会話」「パソコン技能」など五十講座を選択し、自分のスケジュールやペースに合わせた学習が可能で、充実した内容、サポート体制となっている。自分自身に付加価値をつけるためにも、是非この機会を利用してキャリアアップを図ってほしい。なお、通信講座は当研究所から申し込んだ場合、受講料の割引がある（一部を除く）。また、各種検定試験の受け付け、通信教育講座の申し込み窓口を、新たに図書館二階のカウンターにも設置。当研究所でも引き続き受け付けている。詳しくは、図書館六階の社会総合研究所まで。

新しくなった商大レビュー

社会総合研究所刊行の大学公開広報誌「商大レビュー Vol.12」が完成した。

今号から「外部からの声や評価」をキーワードに誌面を刷新し、「大学の公開事業」「学内外の研究教育活動」「企業人・OB・高専からの声」「新聞で取り上げられた教員や学内の活動」「キャンパスライフ」などを、第三者（外部機関）からの声や評価を踏まえての紙面構成となっている。

レイアウトは高校生から広く一般社会の方々までを対象に、写真や新聞記事、図表を多く交え、より読みやすく親しみやすいものとしている。

ご希望の方は社会総合研究所（086-256-6656）まで。（送料無料）インターネットでも閲覧できます（11号から）

（http://www.osu.ac.jp/~syaken/syaken.f.htm）



経済学特講Ⅰ・Ⅱ

専門分野の連続講義
社会人受講者つものる

経済学科で「経済学特講Ⅰ・Ⅱ」が開講される。

この講義は、本学の経済学科教員がそれぞれの専門分野について「二コマ」を受け持ち、順番に講義を行うもので、十八名の講師が予定されている。有利法経学部長は「最新の研究や問題の動向について、水準の高い、なおかつ知的に楽しい授業を予定しています。学外にも開放するので、知的好奇心に満ちた社会人の方は、是非受講していただきたい」と述べている。経済学特講Ⅰは夏期集中講義で、同講義Ⅱは後期の隔週土曜日で行われることになっている。

開講日程および内容は次の通り。お問合せは本学教務課（086-256-6653直）まで。

経済学の真髄と新潮流

（経済学特講Ⅰ）

八月四日（月）

情報化と経済学

教授 梅原 嘉介

複雑系の経済学・経済学の再構築

本学名誉教授 山根 芳知

八月五日（火）

マクロ経済学の新潮流

講師 山下 賢二

経済成長と景気循環の

理論の源流と新しい流れ

教授 篠崎 敏雄

八月六日（水）

ミクロ経済学の最近の潮流

助教授 岩坪 加紋

国際マクロ経済学の新しい流れ

助教授 田中 勝次

人間生活と経済

教授 喜田栄次郎

八月七日（木）

平成16年度 入試日程 ~推薦 地方会場でも実施~

入試区分	学部	出願期間	試験日	合格発表日	入学手続期間	試験場
指定校推薦	商学部・法経学部	10月1日(水)~10月10日(金)	10月18日(土)	10月24日(金)	11月7日(金)まで	本学
専門能力推薦	商学部・法経学部		10月19日(日)			本学
一般公募推薦	商学部・法経学部	10月20日(月)~10月31日(金)	11月8日(土)	11月14日(金)	11月28日(金)まで	下記A日程会場参照
	商学部・法経学部		11月9日(日)			本学

【一般公募推薦 A日程会場】 本学・姫路・福山・広島・山口・松江・高松・松山

入試区分	学部	出願期間	試験日	合格発表日	入学手続期間	試験場
一般Ⅰ期	商学部・法経学部	1月5日(月)~1月19日(月)	1月29日(木) 1月30日(金)	2月10日(火)	2段階方式 02月24日(火)まで 03月09日(火)まで	下記A日程会場参照
一般Ⅱ期	商学部・法経学部	2月20日(金)~3月1日(月)	2月2日(月) 2月3日(火) 3月8日(月) 3月9日(火)	3月12日(金)	3月24日(水)まで	本学

【一般Ⅰ期 A日程会場】 本学・大阪・姫路・福山・広島・下関・松江・高松・松山・高知・徳島・福岡

入試区分	学部	出願期間	試験日	合格発表日	入学手続期間	試験場
大学入試センター試験利用Ⅰ期	商学部・法経学部	1月5日(月)~1月26日(月)	個別試験は課さない	2月10日(火)	2段階方式 02月24日(火)まで 03月09日(火)まで	—
大学入試センター試験利用Ⅱ期	商学部・法経学部	2月20日(金)~3月1日(月)	個別試験は課さない	3月12日(金)	3月24日(水)まで	—

マルクスとウェーバー——経済と意識——

助教授 九鬼 一人

市民生活と近代奴隷制度

講師 両角 成広

現代の経済問題を斬る——（経済学特講Ⅱ）

九月二十七日（土）

金融危機の現段階と金融政策の有効性

教授 河野 快晴

十月十一日（土）

現代わが国経済政策の有効性と問題点

教授 安居 洋

十月二十五日（土）

アジア通貨危機とその背景

助教授 大村 茂

十一月八日（土）

預金保険制度——その意義と問題点

教授 吉尾 匡三

日本の財政赤字

教授 土生 芳人

十一月二十二日（土）

地方財政改革の課題と展望

助教授 多田憲一郎

十二月六日（土）

超高齢社会の到来と社会保障改革

香川大経済学部教授 山下 隆資

十二月二十日（土）

女性労働をめぐる現代の課題

教授 長尾 周也

失業問題の解決策——労働市場は流動化するのか

教授 有利 隆一

附属図書館

携帯でONLINE

PC貸出状況・開館日など

附属図書館では携帯電話からパソコンの貸出状況や、休館日などを確認できるサービスを開始しました。「急にパソコンが必要になった」「今日は開いているのかなあ?」そんな時、「http://www.osu.ac.jp/~library/keiai/index.html」を訪ねてください!

岡山商科大学 附属図書館

★お知らせ★ 開館・閉館時間の変更を更新しました。是非ご覧下さい。 6/16 更新

●学内の皆様へ●
(1)ノートパソコン 貸出状況
(2)貸出開館・閉館
●学外の皆様へ●
(3)貸出開館・閉館
●図書館カレンダー●
(4)休館日 開館・閉館時間 変更
ご意見、お問合せはこちらまで

ちょっとチェックしたい時、とても便利!

オープンキャンパス

商大の魅力を体験

7月26日(土)
8月8日(金)
8月22日(金)
8月30日(土)
9月20日(土)

時間 13:00~16:00

場所 岡山商科大学

本年度のオープンキャンパスを次の日程で開催。「体験授業」「入試チェックQ&A」などなど盛りだくさんの内容です。ぜひキャンパスを訪れ、商大の魅力を体験してください。事前予約の必要はありません。

お問い合わせ:入試広報課

(086-256-6656)